



健全な精神は…

9月19日、第7回南国市青少年健全育成大会が市役所で行われました。これは青少年の健全な育成を願い、青少年健全育成南国市民会議が主催したもの。市内の中学生、高校生が自らの体験の中で感じたことの見聞発表や善行少年表彰などが行われました。

人も歩けば棒にあたる!?

体育の日の10月10日、秋晴れのもとウォークラリー大会が南国市体育指導委員連絡協議会(北村義博会長)、南国市などの主催で行われました。午前9時すぎ、スタート地点の大塚小から、74チーム、約800人が次々に出発。各所に設けられた関門でクイズやゲームなどを楽しみながら、コースを回っていました。



舞台の私を見て

10月4日、市民体育館で第13回演芸大会が開かれました。これは社会福祉協議会、民生児童委員協議会、老人クラブ連合会の主催によるもので、「福祉のまちづくり」の一環として行われたもの。市内各地から約30組、70人ほどが出場、踊りや歌など自慢の芸を披露し詰めかけたお客さんを楽しませていました。



未来予想図

十月七日、後免町公民館で「再開発事業準備組合設立推進委員会」(坂本浩一会長)の発足式と、事務所開きが行われました。これは、南国市発展のため、市街地中心部であるJR後免駅から国道55号までの間、約三十店舗の再開発推進のための地元商店街の方など二十人ほどが参加。大町市長は「南国が拠点都市として発展するための重要な事業」とあいさつ。平成十年末までの計画全体への着手を目標に取り組みそうです。



生涯学習フェスティバル

九月二十日から十月十日にわたって、商工会の主催による生涯学習フェスティバルが開催されました。九月二十日には吾国山グラウンドで世代間交流ゲートボール大会が、県大会の予選を兼ねていることもあって、参加の十六チームのみならずは真剣、白熱した好ゲームが展開されました。九月二十六、二十七日には商工会館でのフィルムマラソン、市民が選んだ映画十本を一挙上映しました。また、二十六日には映画監督藤田正浩氏による講演会も。二十七日、市民体育館ではカラオケ教室、カラオケ大会が開かれ、市民のみなさんは自慢ののどを披露しました。その他にも、ゆとりのある生活を実感してもらうことを目的に、ケント・ギルバートの講演会やいろいろな催しが行われました。

森な
敵な
もなた
を
癒し
まみ



元気を
笑顔で

9月15日、市内20個所で敬老を祝う行事が催され、5,527人の方が祝福を受けました。各地区の社会福祉協議会が主催するこの行事には多くの人が参加。市から記念品がプレゼントされたあと、それぞれの地区で趣向を凝らしたアトラクションが催され、敬老の日の休日、みなさん楽しく過ごしていました。



若いもんには
負けんぜよっ

9月26日に老人体育大会が市民体育館で開催され、約800人が参加しました。これは、スポーツを通じてお年寄りの健康保持と生きがいを高めようと、南国市老人クラブ連合会と高知県老人クラブ連合会が主催して、毎年行っているもの。市内を8地区に分けて勝敗を競い合い、参加者たちは「ハシ拳闘所波り」や「ボール送り」などの競技で元気にプレー。今年の優勝は北部地区でした。

9月20日は「空の日」



民間航空再開四十周年を記念して、「空の日」の九月二十日、高知空港敷地内でさまざまなイベントが開催され、大勢の親子連れでにぎわいました。主催は高知空港「空の日」実行委員会(中村哲男委員長)。普段は入ることのできない管制塔を見学したり、空港に関するウルトラクイズ、ピッチングゲームなどたくさんさんの催し物に、参加者たちは楽しいひとときを過ごしていました。